

太良

議会だより

7ページから9ページの
二次元バーコードを
スマートフォンで
読みこんでください。



令和8年度一般会計予算

89億5千100万円

もくじ 3月定例会

- 3月定例会 議案審議 …………… 2～5P
- 一般会計 新年度予算 Q&A …………… 6P
- 一般質問 …………… 7～9P
- 調査報告等 …………… 10～11P
- 議会の主な活動 …………… 12P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<https://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。



太良町議会の
ホームページ

No.180

令和8(2026)年5月1日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【栄町 ビオラ 花言葉「誠実」】

令和8年度予算決まる

予算総額

一般会計 ▶ 89億5,100万円

歳入予算 (単位：百万円)

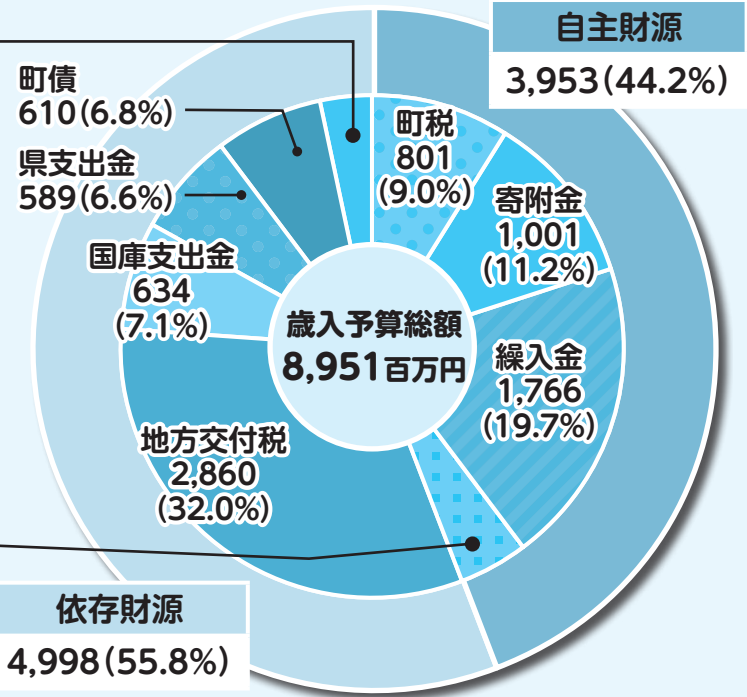
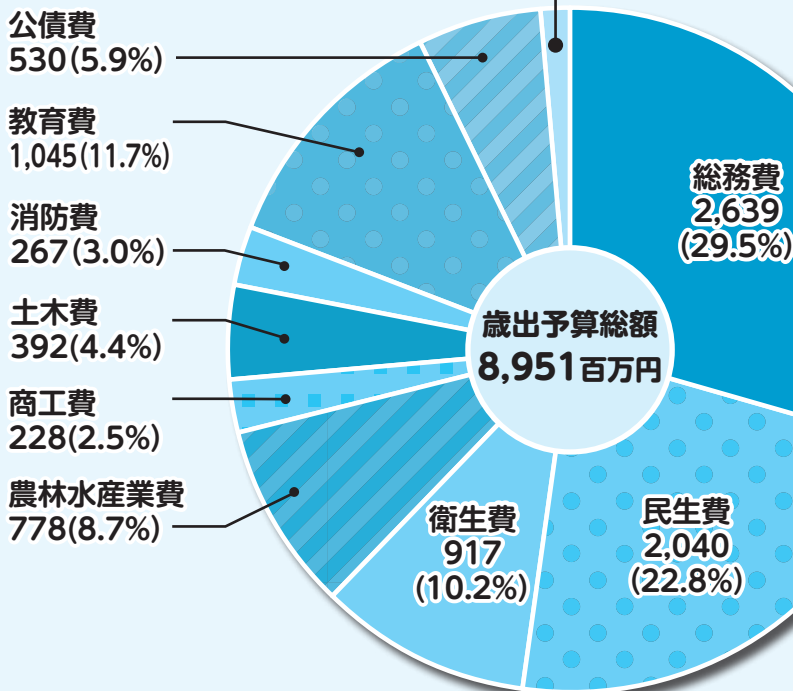
その他依存財源 305 (3.3%)

地方譲与税	74 (0.8%)
利子割交付金	1 (0.0%)
配当割交付金	2 (0.0%)
株式等譲渡所得割交付金	3 (0.0%)
法人事業税交付金	13 (0.1%)
地方消費税交付金	200 (2.2%)
環境性能割交付金	6 (0.1%)
地方特例交付金	5 (0.1%)
交通安全対策特別交付金	1 (0.0%)

その他自主財源 385 (4.3%)

分担金・負担金	6 (0.1%)
使用料・手数料	77 (0.9%)
財産収入	37 (0.4%)
繰越金	30 (0.3%)
諸収入	235 (2.6%)

歳出予算 (単位：百万円)



その他 115 (1.3%)

議会費	87 (1.0%)
労働費	0 (0.0%)
災害復旧費	8 (0.1%)
予備費	20 (0.2%)



※構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100にならないことがあります。

3月定例会

会期 3月5日から17日(13日間)

令和8年度当初予算

会計名	予算額	前年度比
太良町一般会計	89億5,100万円	0.5%
太良町後期高齢者医療特別会計	2億1,300万円	21.7%
太良町国民健康保険特別会計	13億9,500万円	△1.9%
太良町漁業集落排水事業会計	8,546万3千円	12.7%
太良町簡易水道事業会計	2億1,500万円	19.6%
太良町水道事業会計	7,073万円	5.7%
町立太良病院事業会計	17億1,854万8千円	7.1%
総計	126億4,874万1千円	1.7%

令和8年度 一般会計の主な事業 ※財政課作成の主要事業説明より抜粋

ふるさと応援寄附金事業（ふるさと応援寄附に対する謝礼等）	6億3,606万円
中学校屋内運動場空調設備整備事業（多良中・大浦中屋内運動場空調設備設置）	3億3,034万円
さが園芸888整備支援事業費補助金（根域制限栽培施設等の整備に対する補助）	1億7,448万円
森林環境保全直接支援事業委託料（間伐、作業道、除伐等森林整備）	9,806万円
就学前教育・保育施設整備交付金事業費補助金（保育園の移転新築工事に対する補助）	8,802万円
地域支援事業（高齢者に対する介護予防等総合的な支援に対する経費）	7,466万円
道越漁港臨港道路舗装事業（令和8年度～10年度 全体事業量645m 8年度215m）	3,836万円
小学校屋内運動場空調設備整備事業設計業務委託料（空調設備設置に係る設計業務）	3,015万円
観光客誘客事業補助金（町内への宿泊等を促すための事業に対する補助）	3,000万円
タクシー運営事業（運行に係る経費）	2,358万円
コミュニティバス運営事業（運行に係る経費）	2,294万円
農地基盤整備事業費補助金（畑の基盤整備450a、水田の畦畔整備500m）	2,000万円
地域活性化拠点施設運営事業（通称『きたらぼけっと』の運営等に関する経費）	1,605万円
消防車両等購入事業（小型動力ポンプ積載車2台、中畑・今里）	1,518万円
敬老祝金支給事業（75歳、80歳、85歳、88歳及び90歳以上の高齢者へ祝金を贈る事業）	1,151万円
保育料無料化事業補助金（すべての園児の保育料を無料化）	1,230万円
地域おこし協力隊推進事業（導入に係る経費）	750万円
補助教材支給事業（家庭の経済的負担軽減のため小学校及び中学校の補助教材支給）	650万円
第6次太良町総合計画策定業務（次期計画策定）	552万円
誕生祝金（子供の誕生を祝福し祝金を贈る事業）	525万円
国際交流事業（台湾の小中学校との交流事業）	377万円
結婚祝金（結婚を祝福、奨励する事業）	360万円
高齢者世帯エアコン購入費補助金（65歳以上の者のみで構成される世帯への購入補助）	225万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

3月定例会審議結果

3月定例会は、専決の承認3件、条例議案6件、人事案件1件、事件議案3件、補正予算7件及び新年度予算7件の計27件が町長より、また、発議1件が議会より提案されました。審議結果は次のとおりです。

全会一致の議案等		
議案番号	件名と主な内容（件名及び内容は一部省略しています）	議決結果
第1号	専決処分事項の承認 令和7年度太良町一般会計補正予算（第7号） 「強い経済を実現する総合経済対策」の一環として、物価高騰の影響を受けている生活者や事業者を支援するための地域共通商品券給付事業に係る経費等1億9,670万5千円を増額補正し、補正後の予算総額95億2,544万9千円とするもの。	承認
第2号	専決処分事項の承認 令和7年度太良町一般会計補正予算（第8号） 衆議院議員議員選挙に係る経費として656万9千円を増額補正し、補正後の予算総額95億3,201万8千円とするもの。	承認
第3号	専決処分事項の承認 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定 佐賀県人事委員会勧告に基づき職員の給与改定を行うため。	承認
第4号	太良町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定 国が定める基準に基づき特定乳児等通園支援事業者の運営に関する基準を定める必要があるため。	可決
第5号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定 佐賀県人事委員会勧告に基づき通勤手当の改正を行うため。	可決
第6号	太良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴い、子ども・子育て支援納付金制度が新設されたため。	可決
第7号	太良町母子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定 母子家庭及び父子家庭への助成を令和8年11月1日から佐賀県内全市町で現物支給へ移行するため。	可決
第8号	太良町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定 杵藤地区広域市町村圏組合火災予防条例の一部改正に伴い、新たに林野火災注意報及び林野火災警報が新設されたため。	可決
第9号	太良町農林漁業振興資金融通に伴う利子補給及び損失補償条例を廃止する条例の制定 平成27年以降新規の融資実績がなく、今後も融資される可能性が低いことや他の制度資金で対応できるため。	可決
第10号	太良町固定資産評価審査委員会委員の選任 田中 久秋さん、中川 博文さん、岡 靖則さん 任期 令和8年3月25日から令和11年3月24日まで（3年）	同意
第11号	財産の取得 大浦官行造林地の分収契約満了に伴うもの。 ・大浦官行造林 取得価格 1,000万円 契約の相手方 佐賀森林管理署長	可決
第12号	令和7年度道路メンテナンス事業豊足橋架替工事の請負変更契約の締結 契約の期間を令和7年9月20日から令和8年6月30日までに変更するもの。	可決
第13号	令和7年度太良町一般会計補正予算（第9号） ふるさと応援寄附金基金積立金等10億2,601万円を減額補正し、補正後の予算総額85億600万8千円とするもの。	可決
第14号	令和7年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） 佐賀県後期高齢者医療広域連合納付金等268万6千円を減額補正し、補正後の予算総額1億7,616万円とするもの。	可決
第15号	令和7年度太良町国民健康保険特別会計補正予算（第4号） 市町村事務処理標準システム共同運用業務委託料等4,961万8千円を減額補正し、補正後の予算総額14億6,180万3千円とするもの。	可決
第16号	令和7年度太良町漁業集落排水事業会計補正予算（第4号） 固定資産除去費等の補正（予備費で調整）によるもの。予算総額7,580万円。	可決
第17号	令和7年度太良町簡易水道事業会計補正予算（第4号） 補助金等により取得した固定資産償却分11万円を増額補正し、補正後の予算総額1億8,001万4千円とするもの。	可決
第18号	令和7年度太良町水道事業補正予算（第4号） 上水道施設漏水調査業務委託料等の補正（予備費で調整）によるもの。予算総額6,691万円。	可決
第19号	令和7年度町立太良病院事業会計補正予算（第1号） 医療機器修繕費等1,098万5千円を増額補正し、補正後の予算総額16億1,522万2千円とするもの。	可決

第20号	令和8年度太良町一般会計予算 予算総額89億5,100万円（対前年比0.5%増）とするもの。	可決
第21号	令和8年度太良町後期高齢者医療特別会計予算 予算総額2億1,300万円（対前年比21.7%増）とするもの。	可決
第22号	令和8年度太良町国民健康保険特別会計予算 予算総額13億9,500万円（対前年比1.9%減）とするもの。	可決
第23号	令和8年度太良町漁業集落排水事業会計予算 予算総額8,546万3千円（対前年比12.7%増）とするもの。	可決
第24号	令和8年度太良町簡易水道事業会計予算 予算総額2億1,500万円（対前年比19.6%増）とするもの。	可決
第25号	令和8年度太良町水道事業会計予算 予算総額7,073万円（対前年比5.7%増）とするもの。	可決
第26号	令和8年度町立太良病院事業会計予算 予算総額17億1,854万8千円（対前年比7.1%増）とするもの。	可決
第27号	長崎本線肥前大浦～土井崎（信）間77k344m付近津ノ浦橋補修工事の施行に関する変更協定の締結 ・当初 108,768,000円 ・変更 78,598,879円 ・減額 30,169,121円	可決
発議 第1号	太良町議会会議規則の一部を改正する規則 標準町村議会会議規則の改正に伴う所要の改正を行うもの。	可決

令和7年度 一般会計の補正予算(第7号) 補正額 1億9,670万5千円

専決処分

補正後予算総額 95億2,544万9千円

歳出	地域共通商品券事業業務委託料 （18歳以下の町民に1万円分、19歳以上の町民に2万3千円分の商品券を給付）	1億7,065万円
	物価高対応子育て応援手当 （0歳から高校3年生までの子どもを養育する保護者に対し子ども一人当たり2万円給付）	2,044万円
	物価高対応子育て応援手当システム改修委託料	135万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

令和7年度 一般会計補正予算(第9号) 補正額 △10億2,601万円

補正後予算総額 85億600万8千円

主な補正	ふるさと応援寄附金事業 謝礼（寄附金の減）	△9,000万円
	ふるさと応援寄附金管理業務委託料（実績による減）	△5,666万円
	保育所運営委託料（認定こども園への移行に伴う対象となる保育所の減少）	△4,000万円
	施設型給付費負担金（認定こども園への移行による認定こども園の増加）	1,230万円
	さが園芸888整備支援事業費補助金（実績による減）	△4,498万円
	園芸産地強化・整備支援事業費補助金（園芸農家の収益性向上の支援）	1億1,629万円
	広域農道舗装補修事業（国の追加内示により増 2区間240メートル）	2,210万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

令和8年
3月議会

一般会計 新年度予算

Q

A

Q

保育料無償化に伴う保育士不足への対応として、引っ越し費用補助や給与上乘せなどの確保策を検討できないか。

A

無償化後のゼロ歳児の増減を見ながら、施設面・人件費面の課題を把握する。必要に応じて補正予算で園を支援する。

Q

移住定住促進事業（800万円）の3か年の効果はどうか。あわせて、補助上限の見直しやメディア・SNSでの広報強化はできないか。

A

移住実績は令和5年度6世帯14人、令和6年度3世帯7人、令和7年度（2月末時点）5世帯11人。補助上限の見直しを財政面から検討し、子育て支援策を軸にメディア・SNSで情報発信を強化する。

Q

ふるさと応援寄附金事業について、民間委託の結果と改善点は何か。

A

昨年11月から中間事業者に委託し、前年より2割増となっている。これまでの準備期間を踏まえ、新年度は委託業者と連携して本格運用する。

Q

コミュニティバスの利用状況と現行車両の適正はどうか。あわせて、運行委託料の総額と評価は。

A

利用者は令和6年度が年間8,798人で、令和7年度は9,000人超を見込む。運行委託料は2,200万円で、交付税措置により町の実質負担は約450万円。車両規模は更新時（令和9年頃）に再検討する。

Q

白浜海水浴場の環境整備について、里地区側からのアクセス道路整備は可能か。あわせて、温水シャワー改修の内容は何か。

A

アクセス道路は県管理道路で、一般車両の通行には強度面の課題があるため、県と協議し利便性向上を検討する。シャワー改修は冷水シャワーを温水対応に切り替える工事。

Q

地域おこし協力隊について、多文化共生分野と学校環境整備分野それぞれの配置目的と活動内容は何か。

A

多文化共生分野では、日本語教室の運営や町内約120人の外国人と事業所の連携を担う推進員を配置し、導入支援は佐賀県地域おこし協力隊ネットワークに委託する。学校環境整備分野では4月1日採用予定で、「こども未来発見塾」の企画運営や放課後の居場所づくりを進める。

Q

道越漁港臨港道路舗装事業の内容と計画はどうか。

A

全長645mのうち、道越環境広場前から消防詰め所前までの舗装工事と側溝改修を、令和8～10年度の3か年で実施予定。

Q

中学校屋内運動場空調設備整備事業について、輻射式パネル採用の理由と工事期間・供用開始時期はどうか。

A

輻射式は風が出ないためバドミントン・卓球などの競技に適し、国際大会にも対応できる。事業費は約3億3,000万円で、供用開始は令和9年2月下旬を予定している。

Q

国際交流事業（台湾）の交流内容と参加人数はどうか。

A

現在は各校でオンライン交流を実施している。令和8年度は各校2名ずつ計8名が台湾を訪問し、日本語・英語・中国語で直接交流する。

一般質問



有明海沿岸における干潟環境
や漁業環境の現状について

森田 政則 議員

1分動画へ
GO▼



答 漁場環境の悪化や水産資源の
減少が見られる

議員 漁場環境を良くするために干潟の耕耘やメダケの建て込みの取り組みを継続しているとの事であるが、二枚貝資源の減少や赤潮の悪循環が続いている現状を見ると、従来の対策だけでは十分と言えないのではないか。町として追加的な対策を検討する必要性についてどのように認識されているか。

農林水産課長 それらの追加的な対策については、漁協を介し、要望があれば検討していくが、広範囲における環境改善が求められるため県や国との協議が不可欠である。今後漁業者と共に国県へ要望等を行いながら取り組んでいく。

議員 海岸整備や護岸整備において環境型コンクリートの導入や検討を行った実績があるか。

建設課長 本町では導入実績もないことから評価の実施は行っていない。

議員 魚介類や海洋生物への影響を軽減する観点から、このような環境配慮型コンクリートの導入や検討状況はどのようになっているか。

建設課長 自然環境や漁業環境への配慮が求められる中、環境負荷の低減や生態系への影響を考慮した設計の必要性が高まっている事は認識しているが、海岸整備や護岸整備事業の計画も無い事から導入は考えていない。

議員 維持管理に課題があるとの事であるが、具体的にどのような課題を想定されているのか。

建設課長 環境配慮型コンクリートについては使用する素材や製造方法が通常のコンクリートと異なる場合があり、海水や潮風等の環境下における長期的な耐久性や劣化の速度が従来のコンクリートと比べ施工実績が少なく十分に検討されていない事や配合材に特殊な添加材を使用する場合があり必要な材料の調達が困難になる事が想定される。

議員 直ちに全面導入と言う事ではなくて、小規模な試験施工やモデル事業として実施する考えはあるか。

建設課長 導入に当たった効果や安全性、また現行の方法との効率性や費用対効果が十分に確認できないため実施する考えはない。

議員 最近では、生物に配慮したコンクリートも増えてきていると聞く。表面を凸凹にしたり穴を開けてカニや貝が住めるようにしたり、石や自然素材と組み合わせる、いわゆる

多自然型護岸とか環境配慮型護岸とか言われていて、結果的に魚が戻ってきたり、海藻が増えたと言う事例もちらんとある。熊本県では、カキやアサリの殻を粉砕してコンクリートに混ぜ込む実験が行われ、効果として表面が多孔質になる、微生物や海藻が付着しやすい、水質浄化効果の向上が見られたとの事。また新しいコンクリートは強いアルカリ性なので海の生き物に刺激になる事があるので中和処理や表面を被覆する事で海水になじみやすくする方法もある。海に面した他の自治体も単独で悩みながらもいろんなことを試行錯誤してやられている。我が太良町も何とかここで踏ん張って豊かな太良町に少しでも戻れたらと思う。

環境配慮型コンクリート
について

議員 いろんな建設の現場でなくてはならないコンクリート技術。しかしその使い方によっては、まだまだ沢山の可能性があると思われる。町の



一般質問



森林を守り育て、生かすこと
について

山口 一生 議員

1分動画へ
GO▼



答 森林組合と連携し、担い手確保・
町産材活用・広葉樹育成で次世代に
引き継ぐ

議員 「多良岳200年の森づくり」が自然共生サイトに認定された。町としてどう評価しているか。

町長 大きな成果と考えている。総合計画でも森林の保全育成を主要施策に位置づけており、長期的な視野で管理育成を進めていく。

議員 認定の際、環境省の視察ではどのような評価を受けたか。

農林水産課長 九州地方環境事務所の所長から「様々な森林を見てきたが、このように管理が行き届いた人工林の複層林は他に類を見ない」とのお褒めの言葉をいただいた。

議員 山林の納税義務者数と今後の相続に伴い管理放棄が増えるリスクについての見解は。

農林水産課長 納税義務者は1,366人。大部分が森林組合の経営計画に参加してお

り、相続時も組合から継続参加を呼びかけている。他市町よりリスクは低いが、今後はゾーニングを行い、管理できない民有林は自然林化も検討する必要がある。

議員 山林火災への備えは。林地に残された木材は火災リスクにならないか。

農林水産課長 防火線整備や林道周辺の草払い・支障木伐採を実施し、消防団の中継送水訓練で初動体制を強化している。残材は土壌安定や土砂流出抑制の役割があり、意図的に配置しているものである。

議員 森林組合の作業員が最大35名から23名に減少している。担い手確保の状況は。

農林水産課長 緑の雇用で育成した5名のうち2名が定着。林業振興補助金に加え、空き家バンクや移住支援補助金も活用されている。

議員 町産材を公共工事や施

設でもつと使う方針は。木製ガードレール等の活用可能性は。

町長 多良駅待合室や町営住宅等で積極的に活用している。間伐材も森林組合が市場に出しており、ほぼ換金されている。

建設課長 木製ガードレールは金属製より寿命が短く維持管理コストが大きい。景観配慮が必要な特定箇所での採用は可能だが、町内一円の利用は難しい。

議員 針葉樹に偏らず広葉樹を増やす森づくりの方針は。漁業者からの広葉樹植栽の請願の進捗は。

農林水産課長 適切な間伐で針葉樹と広葉樹が共生する複層林の形成を目指している。小学5年生を対象とした広葉樹の植樹体験を継続し、県の「森川海人プロジェクト」とも連携して生物多様性の維持に努めていく。

議員 最後に、町長はこの山の未来についてどう考えるか。

町長 先人が育ててきた4,100ヘクタールの山は、緑のダムとして水道水の地下水確保にもつながっている。森林組合や山主の方々の協力で大きな災害もなく今日に至った。この森林を持続的に守り続けていく必要があり、山林運営委員会での議論をさらに深めていきたい。



一般質問



健康寿命を伸ばす為の
予防策は

議員 待永 るい子

1分動画へ
GO



答 まずは毎日体重と血圧を
測ってほしい

健康寿命への予防策

議員 過去3年間の患者数が
多い疾患は何か。

町長 3年間とも1位は本態
性高血圧症である。

議員 太良町で本態性高血圧
症が多い原因についての分析
は。

健康増進課長 1次産業の割合
が高く、不規則な生活リズム
や運動不足、喫煙等々の生活
習慣因子による動脈硬化が原
因と考えている。

議員 課題として、高血圧症、
脂質異常症、糖尿病の重症化
を防ぐと言われたが重症化の
状況とは。

健康増進課長 脳梗塞や心筋梗
塞、人工透析等の状態である。

議員 町内で高血圧症、脂質
異常症、糖尿病の人はどれく
らいか。

健康増進課長 高血圧症761
人、脂質異常症568人、糖
尿病385人である。

議員 健康寿命を延ばすには
検診と予防に尽きると考える
が、今後の具体的な対策は。

健康増進課長 若者健診、特定
健診結果説明会での健康教室
40歳の方への個人通知を実施。

議員 具体的な予防策で取り
組みやすい食事等を情報発信
する取り組みは。

健康増進課長 町報たらを利用
しながら発信していきたい。

交通安全対策

議員 町内の通学路で危険な
箇所はないのか。

町長 多良校区4箇所、大浦
校区4箇所を把握。

議員 把握だけなのか。

学校教育課長 点検後にできる
所から順次改善をしている状
況。

議員 通学路の点検は大人目
線になっていないか。

学校教育課長 点検する前に子
どもたちの意見を聞くように
している。

議員 町内にガードレールや
カーブミラーはどれくらい設
置しているのか。

総務課長 過去からの積み上げ
データがないが7年度設置は
ガードレール40m、カーブミ
ラー6機である。

議員 要望書と設置数の関係
はどうなっているか。

総務課長 基本要望書を提出さ
れた翌年に設置できるよう予
算化している。

議員 自転車については罰則
が設けられたが、町民さんへ
の情報発信は。

総務課長 町報などで注意喚起
や意義啓発したい。

独居世帯対策

議員 町内の独居世帯はどれ
くらいか。

町長 1, 136世帯である。

議員 見守りの一つ緊急通報
装置はペンダント式や腕輪の
タイプで防水や着けやすさ等
の条件が必要ではないか。

町民福祉課長 様々な方向から
の検討が必要であると考えてる。

議員 60代男性の独居世帯で
は孤独死の割合が高いが対策
は。

町民福祉課長 地域包括支援セ
ンターの相談対応などを中心
に、生活状況に応じた支援に
つなげたい。

議員 女性の独居世帯では、
老後の生活設計や健康面、収
入などで悩みが多いが対策は。

町民福祉課長 相談対応介護予
防や生活支援制度の情報提供
に努める。

議員 男女間でも悩みの内容
はさまざまですが、特に食事
に関しては栄養のバランスが
必要と考えます。管理栄養士
の監修のもと、弁当を作って
配食する施策は考えられない
のか。

町民福祉課長 重要な事だと認
識しているが、現段階での実
施は行なっていない。窓口で
相談してもらえば情報提供は
できる。

経済建設常任委員会 過疎先進地の地域再生を視察

- と き** 令和8年1月29日・30日
場 所 徳島県神山町、徳島県上勝町
テーマ 過疎・高齢化の先進地が実践する地域再生の構造

◆視察の概要

過疎・高齢化の先進地が実践する地域再生の構造を学び、太良町への応用可能性を探るため視察を行った。

神山町（人口約4,600人、高齢化率52.3%）は「創造的過疎」の理念のもと、アーティスト滞在事業を契機に外部人材を受け入れる文化を醸成。サテライトオフィスは1社から15社に拡大した。令和5年には全国から220名が全寮制・無償で学ぶ私立高専「神山まるごと高等専門学校」が開校し、若者が集まり地域と関わる拠点が生まれている。

上勝町（人口1,288人、高齢化率52.95%）では、寒波によるみかん栽培の壊滅を契機に、料亭向けの葉や花を出荷する「葉っぱビジネス」を展

開。スタート時4人で年収100万円だった事業が、現在は270人で年収2億7千万円に成長した。高齢者の移動手段を支える有償ボランティアタクシー事業も、住民同士の助け合いを制度化した先進的な取り組みである。

◆委員会の所見

視察を通じて感じたことは、①地域活性化には明確な理念と長期的な積み重ねが重要、②地域との継続的な関わりを重視、③中心的役割を果たす人材の存在、④できない理由ではなくできる理由を見つける姿勢、⑤チャンス・きっかけ作り、⑥人材育成の重要性、である。



総務常任委員会 保育所等(4園)と意見交換

- と き** 令和8年2月9日
場 所 大浦ふたばこども園、松濤保育園、多良保育園、いふく保育園
テーマ 保育所等の現状・課題・要望の把握

◆現状と課題

本町の出生数は10年前の平成26年度55人から令和6年度は26人と半数以下に減少しており、少子化が深刻な課題となっている。こうした状況を踏まえ、町内4園の役員・保育士との意見交換会を実施した。

各園の園児数は、大浦ふたばこども園59名（定員60名）、多良保育園92名（定員120名）、松濤保育園28名（定員36名）、いふく保育園19名（定員30名）となっている。

意見交換では、一人ひとりの子どもに寄り添ったきめ細かな保育へのニーズが高まる中、保育士の確保が厳しい状況であること、ハローワークに

募集しても応募者が少なく処遇改善が必要であること、0～1歳児入園対応時の職員確保が課題であること、巡回相談の回数増加や太良病院での園児の優先対応の要望などが挙げられた。

◆委員会の所見

各園ともに園児数は減少しているものの、多様な支援を必要とする子どもが増えており、保育士の確保と保育体制の充実が共通の課題である。

小規模園においては経営基盤の脆弱さが顕在化しており、施設の耐震・排水など安全面の課題も指摘された。



表彰伝達

全国町村議会議長会から自治功労者（町村議会議員特別表彰）として 江口 孝二議長が、佐賀県町村議会議長会から自治功労者（議員19年以上）として 川下 武則副議長が、また、佐賀県町村監査委員協議会から（監査委員勤続5年以上）議会選出の 田川 浩監査委員がそれぞれ表彰を受けられました。



議案の現場を調査



道越漁港臨港道路（道越環境広場前）

3月10日、今回の議案内容である道越漁港臨港道路舗装事業、町道舗装補修事業（町道返塔線）及び財産の取得（大浦官行造林）について調査しました。



町道返塔線（平野消防詰所前）



大浦官行造林（大浦ダム付近）

3月	
31	▽ 広報編集特別委員会
17	▽ 議案審議
16	▽ 議案審議
13	▽ 議案審議
13	▽ 小学校卒業式
10	▽ 議案調査(午後)
10	▽ 一般質問
6	▽ 中学校卒業式
5	▽ 議会全員協議会
5	▽ 3月定例議会招集

2月	
27	▽ 太良高校卒業式
26	▽ 議会運営委員会
19	▽ 議会全員協議会
17	▽ 佐賀県町村議会議長会定期総会
9	▽ 総務常任委員会所管事務調査
3	▽ 唐津市議会より行政視察
2	▽ 鹿島市議会環境未来都市特別委員会との意見交換会
1	▽ 県内一周駅伝大会嬉野・太良駅伝チーム結団式

1月	
29	▽ 経済建設常任委員会行政視察
21	▽ 議会全員協議会
11	▽ 太良町消防出初式
10	▽ 太良町新春マラソン大会
9	▽ 広報編集特別委員会
4	▽ 太良町二十歳のつどい

議会の主な活動

1月
~
3月

次回の議会のお知らせ(予定)

開会日 令和8年6月5日(金) 一般質問 9日・10日
議案審議 12日

令和8年3月議会の傍聴者数(延べ人数)

今回 **24人** 前回に比べて ±0人 ↓

議会の全日程で傍聴が可能です。お気軽にお越しください。

議会クイズ!! お買物券が当たる!

Q 中学校2校の体育館に導入する空調設備の方式は?
(ヒントは6ページにあります。)

A ① 輻射式 ② 複写式 ③ 伏射式

ハガキ
ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号・議会への意見または要望を必ずご記入の上、下記に応募下さい。

T849-1698
太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

webフォーム

ショートURL
<https://logoform.jp/f/53e0K>

解った方は、**ハガキ**または**Webフォーム**より応募下さい。

※締め切り/5月31日(日)当日消印有効 ※対象は太良町民に限ります。
※当選者の発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

みなさん議会に対する意見などをどんどんお寄せ下さい。

※議長交際費は1年分を12月号に掲載します。

編集委員会		
委員長	山口 一生	
副委員長	待永るい子	
委員	峰 正雄	
"	森田 政則	
"	大鋸 美里	

編集室より

3月は卒業式のシーズンです。町内でも太良高校、多良・大浦の各中学校、小学校の卒業式があり、各々が人生の大きな節目を誇らしく希望に溢れて巣立って行きました。さて議会では、令和8年度の予算審議が行われ総額186億4,874万1千円の予算案が可決されたが予算は年々増加傾向にある。自主財源の少ない太良町にとっては将来へ向けて不安材料も多い。私達議員は常に収支のバランスを考えながら、厳しく公正にチェックしていきたい。